

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

閉塞性動脈硬化症患者の現状と予後に関する研究について (Showa PAD registry)

1. 研究の対象

2014年4月1日から2017年9月30日までに閉塞性動脈硬化症で当院に来院された方

2. 研究目的・方法

研究目的

今回の研究である Showa PAD registry の目的は、閉塞性動脈硬化症の背景となる要因・病態・疫学を明確にすることと閉塞性動脈硬化症の治療法の現況を把握すること、さらにその予後を明らかにすることです。この情報をもとに将来の患者さんの治療に役立てたいと考えています。

方法

対象患者さんは、閉塞性動脈硬化症の患者さんです。本研究に登録させていただくと、通常の日常診療においてあなたが服用している薬剤や受けた治療の情報、さらに6ヶ月後、12ヶ月後、24ヶ月後に足の症状はどうなっているか等の情報をカルテから記録させていただきます。本研究は疫学観察研究といわれ、上記以外の特別な検査等はありません。本研究は疫学観察研究といわれ、通常の治療等の情報を登録するのみで通常の診療以外の特別な検査等はありません。

本研究では、循環器内科に入院中の患者データを取得します。患者データは、病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

研究期間

2014年4月1日から2019年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、年齢、性別、病歴等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は多施設共同研究であり共同研究機関への情報提供を行います。患者さんを特定できる個人情報にはコード化し、患者IDと識別コードの対応表を作成して当院の研究責任者が保管・管理します。登録はweb上で行い特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

昭和大学藤が丘病院循環器内科	教授	鈴木 洋
昭和大学医学部内科学講座循環器内科部門	准教授	木庭新治
昭和大学江東豊洲病院循環器センター	教授	丹野 郁
関東労災病院循環器内科	部長	並木淳郎
山梨赤十字病院循環器内科	部長	伊藤誠司
富士吉田市立病院循環器内科	部長	浅野冬樹
富士病院循環器内科	医長	本田雄気
菊名記念病院循環器内科	部長	武藤光範
日本鋼管病院循環器内科	部長	酒井哲郎
永寿総合病院循環器内科	部長	西村英樹
高津中央病院心臓血管センター	部長	小原千明

Showa-PAD Registry 参加病院 合計 11 機関

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部内科学講座循環器内科学部門）

氏名：鈴木 洋（研究責任者）

住所：〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151

研究代表者：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部内科学講座循環器内科学部門） 氏名：鈴木 洋